

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【海老沼小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)粘り強く学習に取り組み、基礎基本の力をつけることができる資質・能力 (2)学ぶ楽しさを感じ、生き生きと学ぶことができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】 (2月)	(1)過去の全国学力・学習状況調査やさいたま市の学習状況調査の結果分析を行い、児童の実態に合わせた授業展開の工夫の実施(各学期に1回以上) (2)学年、キャリア段階の違う教員で教科グループを組み、授業案作成及び授業公開・協議会による教職員の授業力向上を図る(年間)

⑤	年度末評価結果分析(2月)	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
		さいたま市学習状況調査(学力) <小3-中3>(1月)
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	調査の振り返り(4月) 児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
結果から考えられる 児童生徒の実態	学力向上策の実施 ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	学力向上策の充実 ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業
結果から考えられる 児童生徒の実態	

③	中間評価
学力向上策の 実施状況	評価(※)
学力向上策の 見直し	中間評価(9月) 課題・策の見直し

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)